

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	1	基本事務事業名	適応指導事業	事務事業名	適応指導事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4) 心の問題への対応			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市適応指導教室の設置及び運営に関する要綱			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内の学校に登校しにくい児童生徒										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	学校に登校しにくい児童生徒たちに、情緒の安定、基本的生活習慣の改善、集団生活への適応、基礎学力の補充等の相談や指導を行い、学校への復帰や社会的に自立する力を養います。									
				今年度	学校に登校しにくい児童生徒たちに、情緒の安定、基本的生活習慣の改善、集団生活への適応、基礎学力の補充等の相談や指導を行い、学校への復帰や社会的に自立する力を養います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 教科学習: 利用者個々の学習状況を基に個別指導計画を立て、基礎学力補充等の学習指導を行います。													
	② 体験活動: 農作業、職業体験、自然体験、スポーツ活動、調理実習、地域行事への参加等を通じて社会的に自立する力を養います。													
	③ 相談活動: 集団生活、悩み、進路、将来等、個々の課題についての相談を通して自己形成への支援を行います。													
	④ 訪問活動: 適応指導教室に通級できない問題がある子どもたちを定期的に家庭訪問して、保護者を交えた聞き取り状況調査による適応指導を行っています。													
	⑤ 関係機関との連携: 不登校問題に対する運営協議会、担任教諭、民生委員児童委員等の関係機関との連携を密にして、学校復帰に向けた支援を行っています。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を 測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	学校復帰率		学校復帰を目標としています。	%	目標	100	100	100	100					
					実績	100	100							
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	適応指導費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		1,179 千円	1,165 千円	1,262 千円								
		計(A)		1,179 千円	1,165 千円	1,262 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.080 人	471 千円	0.080 人	462 千円	0.080 人	465 千円						
		臨時・嘱託職種	適応指導教室指導員		適応指導教室指導員		適応指導教室指導員							
臨時・嘱託工数・経費		1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円							
全体事業費(A+B)			3,450 千円	3,427 千円	3,527 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価		
		1.	2.	3.	4.	○ 少ない	● 大きい	不登校の子どもたちがいる限り、子どもたち個々の状況を的確に把握し、関係機関と連携を密にして適応指導を行い、学校復帰や社会的に向けた支援が必要です。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	○ ない	● ある	○ ない	● ある	○ いる	● いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	○ いえない	● いえる	○ する	● しない	○ できない	● できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している	H21年度は利用者全員が学校復帰できました。この事業も7年目に入り、悩みや不安を抱える子どもたちに、安心感が得られる居場所が提供できつつあります。		○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	○ できる	○ できない	○ ある	● ない	○ ある	● ない		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ ある	● ない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ ある	● ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ ある	● ない		
ACTION	評価点	一次評価				二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A	
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止
	当面の課題	中学校卒業後も何らかの支援を必要としている者にとっての継続的及び長期的な支援。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	支援するための連携のあり方について、支援体制に充実、ボランティアスタッフの支援、家庭に対する支援やはたらきかけのタイミング等、関係機関と常に情報交換していきます。				今後も調査研究を続けながら運営してください。							
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	外国青年招致事業	事務事業名	外国青年招致事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり			実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(2) 「生きる力」の育成を重視した教育内容の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての小学校・中学校及び地域住民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	外国人講師による生きた英語に触れることで英語を身近なものとして慣れ親しみ、コミュニケーション能力を養い英語力の向上を目指す。									
			今年度	外国人講師による生きた英語に触れることで英語を身近なものとして慣れ親しみ、コミュニケーション能力を養い英語力の向上を目指す。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 中学校英語教育の指導、英語教師へのサポート及び教材の作成支援を行います。												
	② 小学校と連携した英語教育の充実に取り組みます。												
	③ 地域住民を対象とした英会話教室を開催し、英語に対する理解を深めることにより、地域住民とのコミュニケーションを図ります。												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
					目標	4	4	4	4				
	配置校	市内4中学校に配置しています。	校		実績	4	4						
					目標	42	42						
	1週間当たりの時間数	より多くの時間、英語に触れさせる必要があります。	時間数		実績	42	42						
					目標								
				実績									
DO													
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	3	外国青年招致事業
		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
直接事業費	国庫支出金	千円		千円									
	県支出金	千円		千円									
	地方債	千円		千円									
	その他特定財源	1,502 千円		1,316 千円	1,480 千円								
	一般財源	2,515 千円		2,889 千円	2,563 千円								
	計(A)	4,017 千円		4,205 千円	4,043 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	588 千円	0.100 人	577 千円	0.100 人	581 千円						
	臨時・嘱託職種	ALT(英語指導講師)		ALT(英語指導講師)		ALT(英語指導講師)							
	臨時・嘱託工数・経費	4.000 人	14,400 千円	4.000 人	14,400 千円	4.000 人	14,400 千円						
全体事業費(A+B)		19,005 千円		19,182 千円		19,024 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	英語を身近なものにとらえ、コミュニケーション能力の向上や、国際理解を深めることを目的とした事業である。そのための必要な人的環境の整備は行政の責務なので、この事業の必要性は大きいといえます。			○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある				○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					● ある	○ ない				● ある	○ ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない				○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● いえる	英語に対する意欲、英語力の向上は、国際理解の第一歩という意味で貢献度は高いものがあります。また、英語に触れる機会が多いほど成果の向上が期待できます。			○ いえない	● いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● いえる				○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない				○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる				○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている	子どもたちにとっては、生きた英語に触れる楽しさを体験できることで、外国の文化や言葉に対する興味や関心を高めることができます。			○ 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					○ 概ね達成している				● 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					● 十分達成している				○ 十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	費用面では厳しいものがあります。民間事業者への委託を見据えたコスト面の見直しも必要と思われるかもしれません。			● 高い	○ 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					○ できる	● できない				○ できる	● できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					○ ある	● ない				● ある	○ ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない	
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	● 民間委託等	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等				
	当面の課題	自治体国際化協会との斡旋により招致していることで、講師個々の能力や適応性等に個人差があるので対応に苦慮することがあります。コスト面、適応性等を考慮検討していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	慣れない日本生活により1年で帰国するケースもあるので、生活に対する不安を解消し、より充実した活動を支援していきます。また同時に、コスト面等から民間事業者委託も視野に入れた検討も行います。					事業効果の検証方法についても検討に努めてください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	小学校管理運営事務	事務事業名	小学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年7月1日				
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 学校施設の整備			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての小学校										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	教育施設の維持管理を適切に行い、良好な教育環境を提供することで子どもたちの健全な育成を図ります。									
				今年度	教育施設の維持管理を適切に行い、良好な教育環境を提供することで子どもたちの健全な育成を図ります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 小学校施設の管理業務を専門業者に委託して適正な維持・管理を行います。													
	② 学校医、歯科医による児童及び職員の健康の保持増進や、薬剤師による学校の環境衛生の維持・改善を図り、学校教育の円滑な運営を推進します。													
	③ スクールバスの適正な維持管理や運行業務を委託して児童の安全な送迎を行います。													
	④ 学校教育の充実・発展に必要な備品購入を適正に行います。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	業務委託項目数		経常的管理業務なので目標値設定にはなじまない。		数	目標								
						実績	11	11						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 小学校管理費			
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円						
		県支出金			千円			千円						
		地方債			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円						
		一般財源	26,713 千円		29,865 千円		31,240 千円							
		計(A)	26,713 千円		29,865 千円		31,240 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円		0.300 人	1,732 千円		0.300 人	1,743 千円				
		臨時・嘱託職種	学校用務員			学校用務員			学校用務員					
臨時・嘱託工数・経費		4.000 人	6,368 千円		5.000 人	7,960 千円		7.000 人	11,144 千円					
全体事業費(A+B)		34,845 千円		39,557 千円		44,127 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	児童が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心で快適な環境を提供する必要があることから、継続した施設の維持・管理は必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	学校施設は災害時の避難場所でもあるので、日常の適正な管理により良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	経年による施設の劣化もあるが、定期的に行う適正な維持・管理により、良好な教育環境が維持できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	委託業者については、審査委員会で審議し、適格業者の選定を行っています。また、長期継続契約の適正な推進により、コスト削減に努めています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 1	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	厳しい財政事情で経営的経費にも削減が求められる状況ではあるが、子どもたちの安全性を考えると現状の管理業務は必要です。しかし、コスト面からすると見直しの検討も必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	平成20年度から簡易な修繕は建設労働組合阿波支部の協力により実施しています。今後も関係機関と協力、連携して適正な維持・管理を行います。					良好な施設管理により維持してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	4	基本事務事業名	小学校教育振興補助事業	事務事業名	小学校教育振興補助事業	公的関与	1	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 「生きる力」の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育費、教育基本法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての小学校児童											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	小学校教育が円滑で継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。										
				今年度	小学校教育が円滑で継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 遠距離通学の児童に必要な通学費補助を行います。														
	② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。														
	③ 教育研究大会の円滑な運営に必要な補助を行います。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	補助項目		教育行政の責務なので目標値設定にはなじまない。		数	目標									
						実績	4	3							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	820 千円		791 千円		1,012 千円								
		計(A)	820 千円		791 千円		1,012 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円		0.200 人	1,155 千円		0.200 人	1,162 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,584 千円		1,946 千円		2,174 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	子どもたちの「生きる力」をはぐくみ、教育水準の維持向上を図るためには必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	子どもたちの「生きる力」の育成につながり、教育が円滑で継続的に実施されます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	小学校教育の振興が図られています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	教育基本法に定めるところの、教育が円滑かつ継続的に実施されるための必要な財政上の事務なので、効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	3	3	3	A	4	3	3	3	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	小学校教育の振興を図るためには財政上の支援は必要ですが、阿波市の厳しい財政状況を考えると、補助事業の見直しが必要です。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	補助事業の実績や近隣自治体の交付状況等を精査して、事業効果を検討していきます。				事業実績の評価をしながら改善に努めてください。						
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	5	基本事務事業名	中学校管理運営事務	事務事業名	中学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 学校施設の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育法、教育基本法、学校保健法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての中学校											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	教育施設の維持管理を適切に行い、良好な教育環境を提供することで生徒たちの健全な育成を図ります。										
				今年度	教育施設の維持管理を適切に行い、良好な教育環境を提供することで生徒たちの健全な育成を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 中学校施設の管理業務を専門業者に委託して適正な維持・管理を行います。														
	② 学校医、歯科医による生徒及び職員の健康の保持増進や、薬剤師による学校の環境衛生の維持・改善を図り、学校教育の円滑な運営を推進します。														
	③ 学校教育の充実・発展に必要な備品購入を適正に行います。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	業務委託項目数		経営的管理業務なので目標設定にはなじまない。		数	目標									
						実績	11	11							
						目標									
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	中学校管理費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	13,142 千円		12,484 千円		14,220 千円								
		計(A)	13,142 千円		12,484 千円		14,220 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円		0.300 人	1,732 千円		0.300 人	1,743 千円					
		臨時・嘱託職種	学校用務員				学校用務員				学校用務員				
臨時・嘱託工数・経費		1.000 人	1,592 千円		2.000 人	3,184 千円		2.000 人	3,184 千円						
全体事業費(A+B)		16,498 千円		17,400 千円		19,147 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生徒が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心で快適な環境を提供する必要があることから、継続した施設の維持・管理は必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	学校施設は災害時の避難場所でもあるので、日常の適正な管理により良好な環境が維持できます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	経年による施設の劣化等もあるが、定期的に行う適正な維持・管理により、良好な教育環境が維持できています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	委託業者については審査委員会で審議し、適格業者の選定を行っています。また、長期継続契約の適正な推進により、コスト削減に努めています。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	1	B	4	4	3	2	B		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
		厳しい財政事情で経営的経費にも削減が求められる状況ではあるが、生徒の安全性を考えると現状の管理業務は必要です。しかし、小学校同様コスト面を考えると見直しの検討も必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	平成20年度からは、簡易な修繕は建設労働組合阿波支部の協力により実施しています。今後も関係機関と協力、連携して適正な維持・管理を行います。					良好な施設管理により維持してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	6	基本事務事業名	中学校教育振興補助金事務	事務事業名	中学校教育振興補助金事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 「生きる力」の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育法、教育基本法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての中学校生徒											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	中学校教育が円滑で継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。										
				今年度	中学校教育が円滑で継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 生徒会活動に必要な補助を行います。														
	② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。														
	③ 進路指導に必要な補助を行います。														
	④ 生徒派遣に必要な補助を行います。														
	⑤ 遠距離通学の生徒に必要な通学費補助を行います。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	補助項目		教育行政の責務なので目標設定にはなじまない。		数	目標									
						実績	5	6							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	11,296 千円		10,722 千円		11,264 千円								
	計(A)	11,296 千円		10,722 千円		11,264 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,176 千円		0.200 人	1,155 千円		0.200 人	1,162 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		12,472 千円		11,877 千円		12,426 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生徒たちの「生きる力」をはぐくみ、教育水準の維持向上を図るためには必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生徒たちの「生きる力」の育成につながり、教育が円滑で継続的に実施されます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	中学校教育の振興が図られています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	教育基本法に定めるところの、教育が円滑かつ継続的に実施されるための必要な財政上の事務なので、効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	中学校教育の振興はかるためには財政上の支援は必要ですが、阿波市の厳しい財政状況を考慮すると補助事業の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	補助事業の実績や近隣自治体の交付状況等を精査して、事業効果を検討していきます。					事業実績の評価をしながら改善に努めてください。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	7	基本事務事業名	幼稚園管理運営事務	事務事業名	幼稚園管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 「生きる力」の育成を重視した教育内容の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育法、教育基本法、学校保健法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての幼稚園児										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	幼稚園における教育内容・体制の充実、施設の適正な維持管理により、安全・安心・快適な幼稚園教育を行います。									
				今年度	幼稚園における教育内容・体制の充実、施設の適正な維持管理により、安全・安心・快適な幼稚園教育を行います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 幼稚園施設の管理業務を専門業者に委託して、適正な維持・管理を行います。													
	② 学校医、歯科医及び薬剤師による園児及び職員の健康の保持増進や、薬剤師による環境衛生の維持・改善を図り、幼稚園教育の円滑な運営を増進し													
	③ スクールバスの適正な運行委託により、園児の安全な送迎を行います。													
	④ 幼稚園保育料等の賦課、収納事務を行います。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	業務委託項目数		経常的管理業務なので目標値設定にはなじまない。		数	目標								
						実績	6	6						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源	37,898		千円	39,096		千円	30,805		千円			
		一般財源			千円			千円			千円			
		計(A)	37,898		千円	39,096		千円	30,805		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.800	人	4,705	千円	0.800	人	4,619	千円	0.600	人	3,485	千円
		臨時・嘱託職種	幼稚園助教諭			幼稚園助教諭			幼稚園助教諭					
臨時・嘱託工数・経費		31.000	人	61,070	千円	32.000	人	63,040	千円	14.000	人	27,580	千円	
全体事業費(A+B)				103,673	千円			106,755	千円			61,870	千円	

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	園児が1日の大半を過ごす場所であるので、安全で安心な環境を提供する必要があることから、継続した施設の維持・管理は必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	日常の適正な管理により良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	経年による施設の劣化もあるが、定期的に行う適正な維持・管理により、良好な教育環境が維持できています。また、園児及び職員の健康増進が図られています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	施設管理、スクールバスの委託は、長期継続契約の適正な推進によりコスト削減に努めています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	柿原幼稚園を除く全ての幼稚園は新耐震基準適合、柿原幼稚園は耐震強度有りと診断結果が出ているが、経年による劣化も見られることから、今後大規模な修繕が必要かと思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	小・中学校同様、管理業務の見直しや必要な修繕等により良好な教育環境を維持していきます。					良好な施設管理により維持してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	8	基本事務事業名	小学校英語活動事業	事務事業名	小学校英語活動事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年7月1日																																																																																																																																																			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美																																																																																																																																																				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																																																																			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																																																																			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了																																																																																																																																																					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																																																																			
		主要施策		(2) 「生きる力」の育成を重視した教育内容の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育法、教育基本法																																																																																																																																																			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての小学生																																																																																																																																																										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	外国語を通じて言葉や文化について理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。																																																																																																																																																									
				今年度	外国語を通じて言葉や文化について理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。																																																																																																																																																									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																																																													
	① 全ての小学校で日本人英語講師の指導による年間35時間の英語活動を行います。																																																																																																																																																													
	② 月に1時間、外国人英語講師、担任教師及び日本人英語講師による指導を行います。																																																																																																																																																													
	③ 小・中連携協議会を定期的に開催し、より良い英語活動の実践について研究します。																																																																																																																																																													
	④																																																																																																																																																													
	⑤																																																																																																																																																													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標																																																																																																																																																					
	英語講師配置校	全小学校に配置		数	目標	10	10	10	10																																																																																																																																																					
					実績	10	10																																																																																																																																																							
	年間時間数	より多くの時間英語に親しむ必要があります。		学習時間	目標	35	35	35	35																																																																																																																																																					
					実績	35	35																																																																																																																																																							
						目標																																																																																																																																																								
						実績																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td>款</td> <td>10</td> <td>教育費</td> <td>項</td> <td>2</td> <td>小学校費</td> <td>目</td> <td>2</td> <td>教育振興費</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>平成 25 年度決算</td> <td>平成 26 年度決算</td> <td>平成 27 年度予算</td> <td colspan="8">備考</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">直接事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td colspan="2">千円</td> <td>千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td colspan="2">千円</td> <td>千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td colspan="2">千円</td> <td>千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td colspan="2">千円</td> <td>千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">1,134 千円</td> <td>1,166 千円</td> <td colspan="2">752 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td colspan="2">1,134 千円</td> <td>1,166 千円</td> <td colspan="2">752 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.070 人</td> <td>412 千円</td> <td>0.070 人</td> <td>404 千円</td> <td>0.070 人</td> <td>407 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託職種</td> <td colspan="3">英語指導講師</td> <td colspan="3">英語指導講師</td> <td colspan="5">英語指導講師</td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託工数・経費</td> <td>6.000 人</td> <td>12,960 千円</td> <td>6.000 人</td> <td>12,960 千円</td> <td>6.000 人</td> <td>12,960 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td colspan="2">14,506 千円</td> <td>14,530 千円</td> <td colspan="2">14,119 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>												予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								直接事業費	国庫支出金	千円		千円									県支出金	千円		千円									地方債	千円		千円									その他特定財源	千円		千円									一般財源	1,134 千円		1,166 千円	752 千円							計(A)	1,134 千円		1,166 千円	752 千円							人件費(B)	正職員工数・経費	0.070 人	412 千円	0.070 人	404 千円	0.070 人	407 千円						臨時・嘱託職種	英語指導講師			英語指導講師			英語指導講師					臨時・嘱託工数・経費	6.000 人	12,960 千円	6.000 人	12,960 千円	6.000 人	12,960 千円						全体事業費(A+B)		14,506 千円		14,530 千円	14,119 千円					
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費																																																																																																																																																	
		平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考																																																																																																																																																									
直接事業費	国庫支出金	千円		千円																																																																																																																																																										
	県支出金	千円		千円																																																																																																																																																										
	地方債	千円		千円																																																																																																																																																										
	その他特定財源	千円		千円																																																																																																																																																										
	一般財源	1,134 千円		1,166 千円	752 千円																																																																																																																																																									
	計(A)	1,134 千円		1,166 千円	752 千円																																																																																																																																																									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.070 人	412 千円	0.070 人	404 千円	0.070 人	407 千円																																																																																																																																																							
	臨時・嘱託職種	英語指導講師			英語指導講師			英語指導講師																																																																																																																																																						
	臨時・嘱託工数・経費	6.000 人	12,960 千円	6.000 人	12,960 千円	6.000 人	12,960 千円																																																																																																																																																							
全体事業費(A+B)		14,506 千円		14,530 千円	14,119 千円																																																																																																																																																									

PLAN

DO

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価		
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	国際化が進行する現在、将来的に国際社会で活躍できる人材を育成するためには、できるだけ早い段階から外国の言葉や文化に触れ親しむことは極めて重要であり必要なことです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	23年度から5・6年生を対象に英語活動が完全実施されています。阿波市では18年度からいち早く実施し9年目を迎え、子どもたちの英語に対する意欲の向上に大きな成果が見られます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	21年度実施した調査では、英語がとても楽しいと回答があった児童は全体の95%ありました。子どもたちの関心や意欲も高まり、事業の目的が概ね達成できているように思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	義務教育における教育活動の一環として行っていることから、効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価				二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点										
改革案と実行計画	小学校英語活動から中学校英語学習への効果的なつながりを検証し、実践していく必要があります。また、中学校の教師を対象とした中学校英語へのスムーズな移行の在り方や指導法に関する研修が必要です。				事業内容を検討しながら、より積極的に実践してください。							
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	9	基本事務事業名	小学校理科教育振興事業	事務事業名	小学校理科教育振興事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課		主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 学校施設の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		理科教育振興法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内の小学校											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	小学校の理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。										
				今年度	小学校の理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。														
	② 国庫補助金の申請を行います。														
	③ 備品購入事務を行います。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	整備率		整備の充実を図るため		%	目標	95	96	97	100					
						実績	95	96							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	749 千円		750 千円		750 千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	791 千円		841 千円		840 千円								
	計(A)		1,540 千円		1,591 千円		1,590 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	176 千円	0.030 人	173 千円	0.030 人	174 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,716 千円		1,764 千円		1,764 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
						○ 少ない	● 大きい			○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				○ 少ない	● 大きい	この事業は国庫補助事業なので、小学校の理科教育の充実、振興には重要であり、今後とも活用していきます。		○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				○ ない	● ある			○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				○ ある	● ない			○ ある	● ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				○ いる	● いない			○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				○ いえない	● いえる	毎年度計画的に実施することにより、各学校で必要な教材が整備できます。		○ いえない	● いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				○ いえない	● いえる			○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				● する	○ しない			● する	○ しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				○ できない	● できる			○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				○ 目標に比べて劣っている	平成17年度より毎年3校ずつ整備しています。21年度には国の補正予算で大規模な整備ができ、理科教育の充実、振興が図られています。		○ 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				○ 概ね達成している			○ 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				● 十分達成している			● 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				○ 高い	● 適当	補助率が2分の1なので効果的です。		○ 高い	● 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				○ できる	● できない			○ できる	● できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				○ ある	● ない			○ ある	● ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				○ ある	● ない			○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	4	3	4	4	A	4	3	4	4	A
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 縮小	○ 統合/終期設定
	当面の課題	各学校の状況を把握したバランスのとれた予算配分により、学校間の格差の是正を図って行きます。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	理科教育設備整備事業がある限りこの事業を活用して、理科教育の充実・振興を図って行きます。				継続して整備を図り、効果的な活用に努めてください。						
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	10	基本事務事業名	中学校理科教育振興費	事務事業名	中学校理科教育振興費	公的関与	2	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 学校施設の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		理科教育振興法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内の中学校											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	中学校の理科・数学教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 理科・数学教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。														
	② 国庫補助金の申請を行います。														
	③ 備品購入事務を行います。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	整備率		整備の充実を図るため		%	目標	95	96	97	100					
						実績	95	96							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	250 千円		250 千円		250 千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	291 千円		348 千円		280 千円								
		計(A)	541 千円		598 千円		530 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	176 千円	0.030 人	173 千円	0.030 人	174 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		717 千円		771 千円		704 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
						少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	この事業は国庫補助事業なので、中学校の理科教育の充実、振興には重要であり、今度とも活用していきます。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	毎年度計画的に実施することにより、各学校で必要な教材が整備できます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	平成17年度より毎年1校ずつ整備しています。21年度には国の補助予算で大規模な整備ができ、理科教育の充実・振興が図られています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	補助率が2分の1なので効果的です。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	各学校の状況を把握したバランスのとれた予算配分により、学校間の格差の是正を図って行きます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	理科教育設備整備事業がある限りこの事業を活用して、理科教育の充実・振興を図って行きます。					継続して整備を図り、効果的な活用に努めてください。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	11	基本事務事業名	英語教育強化地域拠点事業	事務事業名	英語教育強化地域拠点事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 26 年 ~ 平成 29 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策		(2) 「生きる力」の育成を重視した教育内容の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等 学校教育法、教育基本法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波中学校校区の小学校、中学校											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	英語教育の発展と充実をめざし、国際社会で活躍できる子ども達を育成するための取り組みを実践するとともに、指導方法や授業内容の研究開発を行います。										
				今年度	英語教育の発展と充実をめざし、国際社会で活躍できる子ども達を育成するための取り組みを実践するとともに、指導方法や授業内容の研究開発を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 教員の英語力・授業力を高める実践的方策の研究														
	② 教員の英語力・授業力を高める研修モデルの研究														
	③ 小学校高学年の教科型「英語」における教育課程や指導方法、評価方法の研究														
	④ 小中学校の円滑な接続を見通した系統性のある教育課程や指導方法、評価方法の研究														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	文部科学省加配教員		林小学校に配置		数	目標		1	1	1					
						実績		1							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
			平成 25 年度決算		平成 26 年度決算		平成 27 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金			千円	1,275 千円		1,745 千円							
		県支出金			千円			千円							
		地方債			千円			千円							
		その他特定財源			千円			千円							
		一般財源			千円			千円							
		計(A)	0 千円		1,275 千円		1,745 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円		0.300 人	1,732 千円		0.300 人	1,743 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		0 千円		3,007 千円		3,488 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	グローバル化社会を生きるために必要な語学力・対話力を備えた豊かなコミュニケーション能力を育むため、小中高校で連携のとれた教育環境を整備し、高校までを見通した研究開発を行うことは重要かつ必要です。			○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある				○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない				○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● いえる	2020年度から5・6年の外国語活動が教科「外国語」になる予定であるため、それに備えて今から諸準備を進めておくことは非常に意義があり、成果が期待できます。			○ いえない	● いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● いえる				○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない				○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる				○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている	英語推進委員会を中心に定期的に検討を重ね、小中連携の強化につなげることができた。また、組織体制づくりを進める中で、小学校教員の英語教育に関する意識が高まっています。			○ 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					● 概ね達成している				● 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					○ 十分達成している				○ 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	全額補助なので効果的です。			○ 高い	● 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					○ できる	● できない				○ できる	● できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
		小学校教員の英語教育に対する意識が少しずつ高まってきているとはいえ、英語講師に依存する傾向は強いのが現状です。小学校教員が自信をもって授業に臨めるよう、研修をさらに充実させる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	学級担任の英語力・授業力をサポートするための研修の充実と環境整備を推進します。また、小学校高学年の教科化に向けて文字指導等について検討を進めます。					組織的に研究推進を進める体制を構築することも重要と思います。計画的な研究開発を進めるよう取り組みしてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	28	12	基本事務事業名	奨学金貸与事業		事務事業名	奨学金貸与事業		公的関与	9	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	大倉敏美		シート作成者名	大倉敏美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(5) 青少年の健全育成				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1) 健全育成体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市奨学金貸与条例				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	高等学校及び大学に在学する者で、学習意欲があるにもかかわらず経済的な理由で就学が困難な者													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	学習意欲のある若者が経済的な理由で就学する機会が閉ざされないよう、経済的な負担を軽減し就学の機会を確保します。												
			今年度	学習意欲のある若者が経済的な理由で就学する機会が閉ざされないよう、経済的な負担を軽減し就学の機会を確保します。												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 高等学校、高等専門学校及び大学に在学している者に制度の周知を行います。															
	② 奨学金申請の受付、審査、決定を行います。															
	③ 審査委員会で審査し、認定基準を満たした申請者に対し認定通知を発送及び奨学金を貸与します。															
	④ 旧阿波町・市場町の貸付者に返還金の通知、収納事務を行います。															
	⑤ 阿波市内の貸与者に返還金の通知、収納事務を行います。															
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	申請者数	申請に基づくもので目標値設定になじまない。		人	目標											
		実績				95	75									
	交付率	審査委員会で審査します。		%	目標		100	100	100	100						
		実績				89.4	85.3									
	目標															
実績																
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10 教育費		項	1 教育総務費		目	4 奨学金費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円									
		県支出金	千円		千円		千円									
		地方債	千円		千円		千円									
		その他特定財源	千円		379 千円		400 千円									
		一般財源	千円		3,744 千円		8,151 千円									
	計(A)		0 千円		4,123 千円		8,551 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	0.100 人	577 千円	0.100 人	581 千円								
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		0 千円		4,700 千円		9,132 千円										

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
						少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	厳しい経済情勢が背景にあるのか申請者は多数います。阿波市の将来を担う優秀な人材育成のためにも有益な事業であり、行政の果たす役割は大きいものがあります。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	経済的理由で就学困難な若者にとっては経済的負担の軽減になり就学継続が可能になります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	申請に基づくものなので、申請者数、貸与者数の目標設定は困難ですが、奨学金交付事業の目標は概ね達成できています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	申請者の経済的負担軽減を目的としているので、効率化の余地は少ないと思われます。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
		奨学金交付事業は平成25年度で終わり、平成26年度からは奨学金貸与制度に変更します。奨学金の返還が発生してくるので、事務処理が膨大になる。				新制度においても、適正な運用に努めてください。システム導入については、情報収集に努めてください。					
改革案と実行計画	奨学金返還用のシステムの購入を検討する必要がある。										
委員会指摘事項											